連結レバレッジ比率の構成に関する開示事項(2022年9月末)

(単位·百万円、%)

	1	,	(単	.位:百万円、%)
国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2022年 9月末	2022年 6月末
ン・パランス資	産の額(1)		, in the second second	
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	80,086,417	79,234,714
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	84,584,678	83,426,597
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(△)		
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額(連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	4,498,261	4,191,882
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額(△)	193,016	199,414
3		オン・バランス資産の額 (イ)	79,893,401	79,035,29
リバティブ取引	等に関する額	(2)		
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	812,629	760,88
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	716,752	966,164
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除 する額(△)	808,689	969,070
8		清算会員である農林中央金庫が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(Δ)	-	
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	720,693	757,98
ポ取引等に関	する額 (3)		,	
12		レポ取引等に関する資産の額	3,649,789	4,217,70
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(Δ)	3,530,715	4,063,83
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,259,718	954,24
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	1,378,792	1,108,10
フ・バランス取	引に関する額	(4)		
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	6,590,087	6,101,386
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	1,914,803	1,799,622
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (二)	4,675,284	4,301,76
結レバレッジと	比率 (5)			
20		資本の額 (ホ)	6,496,020	7,226,44
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (へ)	86,668,172	85,203,15
22		連結レバレッジ比率((木)/(へ))	7.49%	8.48
本銀行に対す	る預け金を算入	する場合の連結レバレッジ比率(6)		
		総エクスポージャーの額 (へ)	86,668,172	85,203,15
		日本銀行に対する預け金の額	16.807.847	15,738,020
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ´)	103.476.020	100.941.17
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率((ホ)/(へ'))	6.27%	7.15
	L	ニューニュノ リス・一年 こかい かしかん アンドラー・アンドラー・アンドラー・アンドラー・アンド	J.27/0	7.10

「前四半期末の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因」

前四半期末対比でその他有価証券評価差額金が減少したことに伴い、資本の額が減少したことによるもの。